

看護教育実践シリーズ 3 授業方法の基礎

編：中井俊樹・小林忠資／医学書院

定価：2400 円＋税／TEL：03-3817-5657

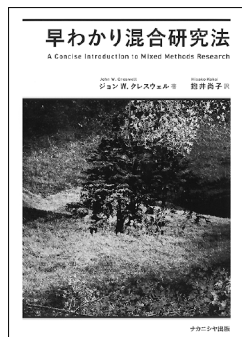
●看護の教育現場に必要な知識や考え方、技法や技能を、教育学の視点から幅広く解説するシリーズが創刊！ 第1弾は、授業をよりよくするために授業方法の「いろは」を学ぶ。授業方法を改善し自身の授業をよりよくしたい教員に向け、陥りがちな課題とその解決法を紹介。新任教員からベテラン教員まで、教員をめざす学生、教員研修の担当者など、教える人に心強い1冊。

死を前にした人になんかことができますか？

著：小澤竹俊／医学書院

定価：2000 円＋税／TEL：03-3817-5657

●人生の最終段階を迎え、希望と現実のギャップに「死にたい」と訴えるほどの苦しみを抱えた人には、励ましも説明も力をもたない。求められるのは「わかってくれる人」。誠実に向き合い、話を聴き、支えとなる関係を築く。それは、緩和ケアに従事して23年目の在宅医がたどり着いた穏やかな看取りのあり方だ。看取り支援にとどまらず、すべての対人援助の現場で求められる課題でもある。



早わかり混合研究法

著：ジョン W. クレスウェル／訳：抱井尚子／ナカニシヤ出版

定価：2400 円＋税／TEL：075-723-0111

●本書は、混合研究法を黎明期から牽引してきた著者が、多忙な保健医療分野の読者のために、混合研究法のエッセンスを解説し、混合研究法を用いた研究を計画、デザインするための基本的なステップや最重要ポイントをわかりやすくコンパクトにまとめたもの。混合研究法の初学者だけでなく、心理学、社会学、教育学など人間科学、社会科学系の研究者にとっても有益な1冊。

「生きる」を考える 自分の人生を、自分らしく

編：長江弘子／日本看護協会出版会

定価：2200 円＋税／TEL：0436-23-3271

●「生きる」を考えることは、自分が主人公になって、主体的に人生を切り開き、創りあげていこうとする姿勢や態度である。本書は、日野原重明、山崎章郎、秋山正子などの医療者をはじめ、哲学者や宗教者、歌手など第一線で活躍する15名が、幅広い視点から人間の尊厳、生と死、生きる力について語る。エンドオブライフケアを考えるすべての人へ。

